

企画展「福田美蘭展」Fukuda Miran



《冬—供花》*Winter—Floral Tribute* 2012 年 作家蔵

《展覧会について》

東京都美術館では、昨春のリニューアルオープン以降、初の現役作家の個展となる「福田美蘭展」を開催いたします。国内外で活躍の幅を広げた 1990 年代以降の代表作から本年制作の最新作まで約 70 点を一堂に展示します。当館を設計した建築家・前川國男へのオマージュ作品をはじめ、平成 23（2011）年に誕生した当館のロゴをモチーフにした作品、母校の東京藝術大学や上野公園にまつわる作品など、作家のルーツとしての「上野／東京都美術館」が本展覧会のひとつのキーワードとなっています。

福田美蘭は、これまで 9.11 同時多発テロなど現代の様々な出来事を題材に、社会に静かな眼差しを向ける作品を数多く制作してきました。本展覧会では、狩野芳崖《悲母観音》をモチーフとし、上空から見た東日本大震災の被災地の光景を背に子を胸に抱き寄せる母子像として描き出した《秋—悲母観音》など、平成 23（2011）年 3 月以降、作家が震災と向き合って制作した春・夏・秋・冬、4 点の連作も展示されます。初公開となる新作 20 点が展示される本展覧会では「時代を映す鏡でありたい」と語る作家の“今”をご覧ください。

《展覧会概要》

- 会 期 平成 25 年 7 月 23 日（火）～9 月 29 日（日）
- 開室時間 午前 9 時 30 分から午後 5 時 30 分まで（※金曜日は 21 時まで）
- 休 室 日 月曜日、9 月 17 日（火）、9 月 24 日（火）
〈9 月 16 日（月）、9 月 23 日（月）は開室〉
- 会 場 東京都美術館 ギャラリー A、B、C
- 主 催 東京都美術館（公益財団法人東京都歴史文化財団）
- 出品点数 約 70 点（本展覧会のための新作含む）
- 図 録 B5 変形版（H240mm ×W190mm）・130 頁程度（定価未定）

【本件に関するお問合せ先】 ※作家への個別取材等のご希望も下記宛にお寄せください。

東京都美術館 広報担当（福田美蘭展担当） 中山・進藤
TEL 03-3823-6921 / FAX 03-3823-6920 / E-mail: nakayama@tobikan.jp

東京都美術館 企画展「福田美蘭展」 Fukuda Miran

《展示構成》

- 第1章 日本への眼差し（ギャラリーC）
- 第2章 現実への眼差し（ギャラリーC）
- 第3章 西洋への眼差し（ギャラリーB）
- 第4章 今日を生きる眼差し（ギャラリーA）

《展覧会の特徴》

◆吹き抜けのある大空間が“福田美蘭ワールド”に

今回の展覧会のために、10mもの吹き抜けのある大空間「東京都美術館ギャラリーA（旧彫塑室）」を意識して制作された新作20点を含む約70点を、一堂に展示します。新作の中には1975年に東京都美術館を設計した建築家・前川國男へのオマージュ作品も登場します。

◆上野×東京都美術館×福田美蘭

母校・東京藝術大学や在学中に何度も行き来した上野公園にまつわる作品【《アカンサス》《紅白芙蓉図》（2013年）】、当館リニューアル後に制作された東京都美術館のロゴをモチーフにした作品【《ロゴマークを描く》（2013年）】など、福田美蘭のルーツとしての「上野／東京都美術館」がたくさん詰まった展覧会です。

◆古今東西の名画をモチーフにした90年代以降の代表作

《モナ・リザ》を描いたレオナルド・ダ・ヴィンチが見ていたであろう、休憩中の女性モデルを描いた《ポーズの途中で休憩するモデル》（2000年）も出品。第1章「日本への眼差し」及び第3章「西洋への眼差し」では、古今東西の名画をモチーフにした、絵画の既成概念に新しい視点を投げかける、ユーモア溢れる福田美蘭の代表作群を展示します【《レンブラントーパレットを持った自画像》（2002年）、《安井曾太郎と孫》（2002年）など】。

◆“時代を映す鏡でありたい”

9.11同時多発テロなどを題材に、社会に静かな眼差しを向ける作品を数多く制作してきた福田美蘭【《ニューヨークの星》（2002年）】。狩野芳崖の《悲母観音》を東日本大震災被災地の光景を背にした母子像として描き出した《秋一悲母観音》（2012年）など、2011年3月以降、作家が東日本大震災と向き合って制作した「春・夏・秋・冬」、4点の連作も展示されます。

《関連事業》

1. 記念講演会「福田美蘭を読む」

講師：建畠 哲（京都市立芸術大学学長）

日時：7月28日（日） 14時～15時30分（開場：13時30分）

会場：東京都美術館 講堂 定員230人

*聴講無料。当日13時から講堂前で配布する整理券が必要。定数になり次第、配布終了。

2. ギャラリートーク

トーク：本展担当学芸員

日時：7月27日（土）、8月10日（土）、8月24日（土）、9月14日（土）、9月28日（土）の計5回。いずれも毎回14時～15時

会場：東京都美術館 ギャラリーA（本展会場）

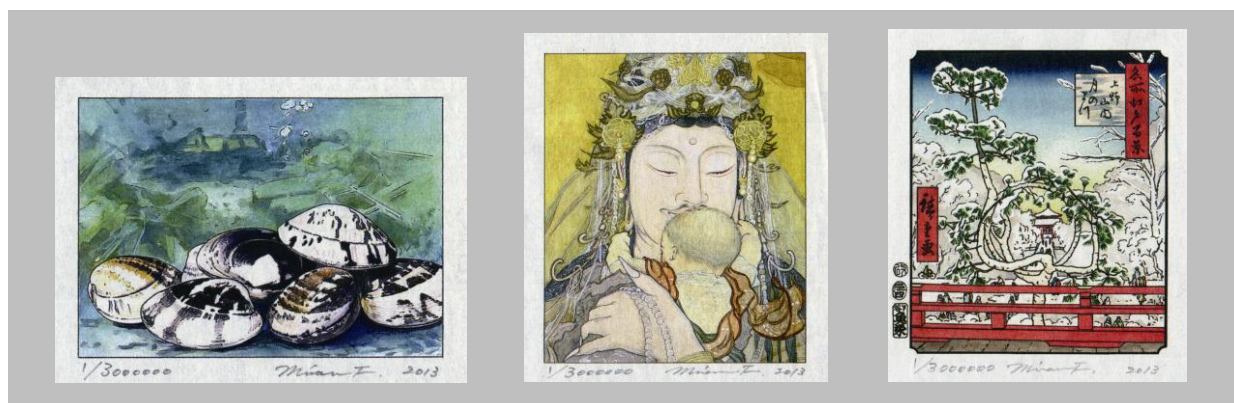
*参加費は無料ですが、観覧料が必要となります。

《本展覧会記念グッズ》

◆チャリティー版画など、ミュージアムショップにも“美蘭ワールド”を展開

会期中、当館ミュージアムショップ（LB階）にて、ポストカードをはじめとする、福田美蘭グッズを販売いたします【新作版画《2012年の雪月花》（2013年）】。

なかでも、《日本経済新聞 2011年8月21日（震災後のアサリ）》、《日本経済新聞 2012年4月22日（悲母観音）》、《日本経済新聞 2013年1月6日（上野清水観音堂 月の松）》をはじめ、新作の新聞版画なども販売します。今回は各限定100部を製作し、売上げは東日本大震災被災文化財復旧支援事業に全額寄付するチャリティー版画として販売いたします。



《プレスプレビューの開催》

平成25年7月22日（月）16時～18時にプレスプレビューを開催いたします。

《特設 Facebook 立ち上げ及びブロガー向け内覧会を開催》

7月上旬に「福田美蘭展」の特設 Facebook 立ち上げを予定。そのほか、会期中の8月上旬にブロガー向けの特別内覧会を予定しております。

《本展観覧料（税込）》

一般800円、団体（20名以上）600円、65歳以上500円、学生400円

*高校生以下は無料 *8月21日（水）、9月18日（水）は、シルバーデーにより、65歳以上の方は無料 *8月17日（土）、8月18日（日）、9月21日（土）、9月22日（日）は、家族ふれあいの日により、18歳未満の子を同伴する保護者（都内在住）は一般当日料金の半額 *身体障害者手帳、愛の手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、被爆者健康手帳をお持ちの方とその付添の方1名は無料 ※いずれも証明できるものを持参のうえ、会場入口でご提示ください

《本展覧会チーム》

○担当学芸員：河合 晴生（東京都美術館 学芸員）、平方 正昭（東京都美術館 学芸員）
水田 有子（東京都美術館 学芸員）

○本展担当広報：進藤 美恵子、水田 有子

《広報用素材》

本展広報用素材として、別紙の画像10点をご用意しております。

ご希望の際は、別紙の申込用紙に必要事項をご記入の上、FAXにてお申し込みください。

広報用素材

ご希望の際は、別紙の申込用紙に必要事項をご記入の上、FAXにてお申し込みください。

(1) 《アカンサス》2013年 作家蔵



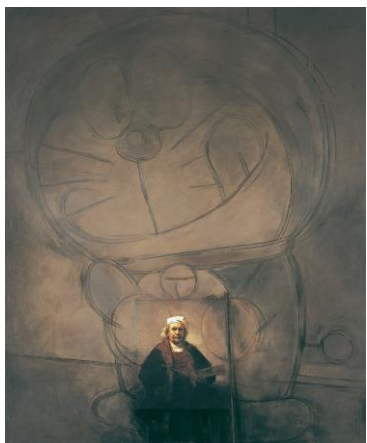
(2) 《ロゴマークを描く》
2013年 作家蔵



(3) 《ポーズの途中で休憩するモデル》
2000年 作家蔵



(4) 《レンブラント—パレットを持った自画像》
2002年 藤子・F・不二雄プロ蔵



(5) 《安井曾太郎と孫》
2002年 大原美術館蔵



(6) 《ニューヨークの星》
2002年 広島市現代美術館蔵



(7) 《春—翌日の朝刊一面》
2013年 作家蔵



(8) 《夏—震災後のアサリ》
2012年 作家蔵



(9) 《秋—悲母観音》
2012年 作家蔵



(10) 《冬—供花》2012年 作家蔵



Fax 送信番号 **03-3823-6920**

東京都美術館 「福田美蘭展」 広報担当宛

Tobi_20130626

掲載用素材として、画像を申込します。(該当欄の□にチェックを入れてください)
【注意事項】掲載時は、下記クレジットを必ず入れてください。作品画像のトリミングはできません。
事実確認のため校正ゲラ等の段階で確認をさせていただきます。
掲載紙(誌)、DVD 等は、下記の広報担当まで寄贈くださいますようお願いいたします。

- (1) 《アカンサス》 *Acanthus* 2013 年 作家蔵
写真撮影: 上野則宏 / photo by © Norihiro Ueno
- (2) 《ロゴマークを描く》 *Drawing the Museum Logo* 2013 年 作家蔵
写真撮影: 上野則宏 / photo by © Norihiro Ueno
- (3) 《ポーズの途中で休憩するモデル》 *Model Taking a Break from Posing* 2000 年 作家蔵
- (4) 《レンブラント—パレットを持った自画像》 *Rembrandt—Self-Portrait with Palette* 2002 年
株式会社藤子・F・不二雄プロ蔵 ©Fujiko-pro & Miran Fukuda 2002
- (5) 《安井曾太郎と孫》 *Sotaro Yasui and His Granddaughter* 2002 年 大原美術館蔵
- (6) 《ニューヨークの星》 *Stars of New York* 2002 年 広島市現代美術館蔵
- (7) 《春—翌日の朝刊一面》 *Spring—Front Page, the Next Morning's Newspaper* 2013 年 作家蔵
写真撮影: 上野則宏 / photo by © Norihiro Ueno
- (8) 《夏—震災後のアサリ》 *Summer—Asari Clams after the Earthquake Disaster* 2012 年 作家蔵
- (9) 《秋—悲母観音》 *Autumn—Hibo Kannon, Goddess of Mercy* 2012 年 作家蔵
写真撮影: 上野則宏 / photo by © Norihiro Ueno
- (10) 《冬—供花》 *Winter—Floral Tribute* 2012 年 作家蔵

掲載媒体名:

種別 TV ラジオ 新聞 雑誌 フリーペーパー ネット媒体
携帯媒体 その他 ()

御社名:

ご担当者名:

E-mail: @

TEL: FAX:

*ご記入いただいた個人情報は、記入いただいたご本人からのお問い合わせ及びご要望に対応させていただく目的にのみ利用させていただきます。

*校正ゲラ、掲載紙・誌、DVD 等の送付先

〒110-0007 東京都台東区上野公園 8-36 東京都美術館 広報担当宛